

学校法人 狭山ヶ丘学園

狭山ヶ丘高等学校附属中学校



学校案内2024

人間に生まれついでての能力差はない

人間に生まれついでての能力差はありません。要は、辛さに耐え、辛抱、努力することが出来るかどうかの問題です。努力もしないで自分で「頭が悪い」などと思っではなりません。本校は進学校です。趣味や部活動に専念にするにしても、最終的には、殆どすべての人が大学に進学します。

大学にもそれぞれの個性があります。学習環境の良い大学には、希望者が殺到します。従って、入学試験は当然難しくなります。いわゆる「狭き門」と言われる所以です。ですから、入りやすい大学ではなく、入りにくくとも、質の高い大学に入り、自らを鍛えていくことが大切なのです。私が日頃「力を尽くして狭き門から入れ!」と語っているのは、その為です。

どうすれば、その目的を達成できるでしょうか?

何より大切なのは、自ら学ぶ姿勢を確立することです。「学校なのだから、しっかり勉強を教えてくれるのではないか」と思うかもしれませんがね。勿論しっかり教えます。しかし「教わる勉強」には限界があります。自らを見つめ、弱点をも考えながら自学自習するときに、初めて深い実力がつくものなのです。

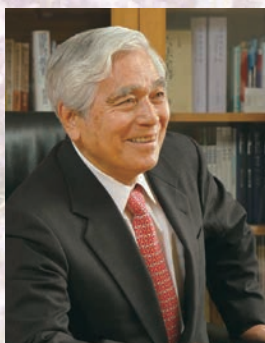
「狭山ヶ丘」は、分かりやすく定着しやすい授業を行います、すべての授業を通して「ここをもっ

と知りたい」「これは何故なのだろうか」というインタレストを育成していきます。そして学び方と共に、学ぼうとする意欲、衝動を身につけさせることこそ、学力爆発の本当の契機となるのです。

東京大学は難関ですが、今年も文理双方に合格者が出ました。医学部にも国公立をはじめ相当数の合格者が出ています。弘前大学医学部の合格者は、生徒会長でもありました。その他の旧帝国大学、難関国立大学、早稲田・慶応その他の超難関私立大学にも沢山合格者を出しております。この人々に共通することがあります。何だと思われませんか?それは「読書」です。この読書こそが、自らを磨き上げることに繋がるものなのです。「活字の向こうに待っているのは、天才たちである」ということを、忘れてはなりません。

「狭山ヶ丘」には素晴らしい学習環境があります。

高校図書館は、年間365日、開館しております。中学校の図書館もあります。生徒ホールは、おしゃべり「飲食自由」な部屋で、200人以上が入ることが出来ます。「ここでないと勉強が身に入らぬ」として、いつも生徒ホールで勉強し、大成した先輩もおります。



校長・理事長小川 義男

北海道生まれ
『あらすじで読む日本の名著』(中経出版)
『気品のある生き方』(中経出版) など著書多数
テレビや雑誌、その他メディア等でも活躍
北海道および東京都の公立小学校・中学校の
教諭、教頭、校長を歴任し、平成8年より現職
平成22年より埼玉県私立中学高等学校協会会長に就任
平成29年11月 瑞宝小綬章を受章
令和2年8月 学園理事長を兼任

この他に400人が入れる講堂も必要な時には自習室として提供されます。元日にも、図書館は開かれます。参加者が少なくて、校長が一日座り込み、意欲的に参加するように呼びかけたこともあります。それほど本校は、自学自習を重視しているのです。但し、ここに一つの問題点があります。本校の生徒は、実に良く勉強しますが、本を読む量が足りないのです。図書館で勉強する生徒諸君に「君ら、図書館で実に良く勉強するが、図書館は本当は、読書をする所ではないのか」と語りかけると、生徒は苦笑します。勉強、もとより結構ですが、本も読んで下さいね。

新聞を読むことも大切です。生徒ホールには、朝日、読売、産経、毎日、ジャパントイムズ等の新聞を、生徒が自由に読めるようにしております。本や新聞を読み、自分の日本語を豊かにすることは、大学入試に備える上でも大切です。英語も、やがては言語そのもの、日本語そのものの難しさが変わってきます。言葉は大切、読書を通じて過去の天才たちの息遣いに触れることは、あなた自身の人格を高める結果ともなるでしょう。

狭山ヶ丘の生徒の中で、予備校や塾に通っている人は殆どおりません。平素、朝ゼミや放課後ゼミが行われているし、夏、冬の休みの時には長期講習が行われます。すべて無料です。校長は、お世辞にも若くありませんが、毎朝六時半には出勤して、英文読解のゼミを行っています。一年間継

続します。私の夢は、彼らが電車の中で「英字新聞」を読んで下さる事です。この環境で、希望大学に進学できないとすれば、それは本人自身の頑張りが足りないか、私の努力が足りないかだと思います。

野球部が全県制覇を遂げた強化部であることはご存じですね。再び全県を制覇する日が来るでしょう。女子バレー部は「関東大会常連校」です。サッカー部も、現役プロ選手を出したほどの強化部です。陸上も頑張っています。吹奏楽部の質の高い演奏力は、本校の誇りです。

校則について、お知らせしておきましょう。

本校の生徒は、極めて紳士的、淑女的で、私たち教師は、校則の必要を感じないぐらいです。但し、一応決まりは必要ですから校則はあります。そのような人はおりませんが、髪を染めるのは禁止です。高校生の間は、生まれたままの自分に誇りを持ち、髪を染めたり、耳に穴を開けるようなことは慎んで欲しいのです。女子の頭髪は、「身だしなみ」と言う程度にこころがけてくだされば結構です。男女ともに「身だしなみ」を心がけましょう。

「厳しいなあ」と思いましたか?いえいえ、狭山ヶ丘は明るく、楽しく、青春そのものといえる素敵な学園です。諸君も来年はその一員に加わって下さい。共に手を取り合って、小成に安んずることなく「遠くまで行きましょう!」

Contents

学校長挨拶	1
付属中学校の教育	3
主要5教科の教育方針・本校のカリキュラム	5
6年間の教育体制・大学合格実績・卒業生からのメッセージ	7
ICT教育	9
中学3年間の探究学習	11
中学校の取り組み	13

理科実習・校外学習	15
研究レポート	17
自学自習・目標実現のため	19
学校行事	21
中学生の一日	23
生活の記録・部活動	25
施設紹介	27
制服・スクールバス・沿革	29

付属中学校の教育



本校は中学校の3年間、高等学校の3年間、計6年間での指導により、生徒の進路を実現できるように指導しています。しかし小学生から中学生になり、突然「進路」と言われてもなかなか想像しにくいものなのでしょう。さらには大学といっても具体的なイメージは湧き難く、かつ、わからないことも多いでしょう。また将来の目標と言われても、幼稚園や小学校のときのような夢も描きにくい状況になっているかもしれません。実際、生徒に聞いてみると、まだ何も決まっていないという答えが多く見受けられます。そのため中学校では、まずは「具体化」「自己分析」「思考力」をキーワードに生徒の進路指導をしています。

「具体化」する対象は「大学のイメージ」や「将来像」です。本校の生徒には、中学校1年生からキャンパス見学や文化祭に参加することを推奨しています。もちろんインターネットやパンフレットで情報を得ることはできます。しかし、実際にキャンパス

内に足を踏み入れ、大学の先生や学生の方と話すことで得るものが多くあると考えます。年度によって訪れる大学は異なりますが、2019年度は、東京大学と東京都立大学を訪れました。東京大学では、本校の卒業生にキャンパス内を案内してもらい、話す機会をいただきました。東京都立大学では教授と大学院生と話す機会をいただき、中学生の今だからできること、やっておいた方がよいことを伺いました。このように大学のキャンパスに直接足を踏み入れ、教授や学生の生の声を聞く、といった具体的な体験を増やすことで、生徒たちは大学に対して想像を具体的に膨らませることができるようになります。また、そのことで大学に限らず自身の将来像にも想像を働かせることができるようになると思っています。



中学教頭
北谷 高志



また、具体化するの「自己」についても同様です。自分自身のことは他者のことと比べると考える機会が少なく、漠然とした認識しかないこともあります。そこで、「総合的な学習の時間」を活用して「自己分析」の機会を作り、考える術（すべ）を身に付けさせています。自己に対する漠然とした認識を有していたとしても、それだけでは活用することはできません。しかし、考える手段を獲得することで「自己分析」ができ、漠然とした自己への認識から具体的な側面を浮き彫りにすることができるのです。そのために「思考力」の向上を目指しています。ここで中学校が行っているワークショップのいくつかを紹介します。一つは MindMap の作成です。話題の中心となるテーマから連想するものをどんどん書き連ねていくものです。このことによって、頭の中で点在し、漠然としていた認識が一つの可視化された情報に転ずるので、完成した MindMap を俯瞰すると自身の認識を理解することができ、さらなる思考、発想につながっていきます。もう一つは BrainStorming です。

本校ではポストイットを使用して生徒に様々な情報を整理させています。テーマごとのグループを作り、関係性を可視化します。整理され、関係性が示された情報を俯瞰することで、さらなる思考、発想につながります。このような手段を知ることによって、自分自身について考えるのは当然のことながら、他者や社会、その他の事象などに敷衍することもできるようになり、深い分析力へと接続すると考えています。



以上のように、本校では、生徒が自身の将来に対して考える機会と手段を提供することを心がけています。それは、具体的な目標というものが学習への活力になると考えているからです。この多感な中学生という年代では学習する意味、目的を見失ってしまいがちです。「将来のため」ということは頭ではわかっていても、そこに具体的な将来像がなければ、活力にはなりません。多くの情報が流布する現在において必要な情報を整理し、分析する力を本校で身につけてみてください。



主要5教科の教育方針

英語



英語科では4技能(読む、聞く、書く、話す)を総合的に伸ばすことを大切にし、指導を行っています。日々の授業の中で教科書を徹底的に理解させ、語彙や表現を練習しながら活用できるようにしていきます。さらに講習や英検対策講座、3学期に行うスピーチコンテスト、図書館にOxford Graded Readersをはじめとした豊富な洋書があり、それぞれの技能を高められる機会が設けられています。中学3年生の終わりまでに英検2級を取得すること、そしてさらに最難関大学への合格を目指し、日々指導をしています。

国語では、言語知識、読解力と記述力が欠かせません。漢字や文法などの言葉の知識は、辞書を用いた学習や定期的な小テストで定着できます。さらに、文章の深い理解や解釈を可能とする読解力は、言語知識を土台として文章構造を丁寧に読み取る授業によって身につきます。そして、記述力は、読解した文章に対する意見を書くことで養成します。また、興味を広げるための年間を通した読書指導や古典作品に慣れ親しむための音読、中学書初め展の開催など「国語好き」になる働きかけも重視しています。言語知識、読解力、記述力を十分に伸ばし、6年後の大学入試に向けて準備したいと考えています。

国語



数学



数学は代数と幾何に分けて授業を行います。代数では、基本的な計算力を身につけるだけでなく、数の広がり、方程式・関数の意義を理解し、問題解決能力を養うことを主眼に授業を展開します。幾何では、図形の基本性質から様々な定理を自ら気付かせることで、論理的な思考力や表現力を学べるように努めています。代数と幾何に分けることにより、各分野のつながりをスムーズに学べるため、基礎的な計算能力や判断力を身につけるための演習時間を多く確保できます。また、大学入試を見据えた上での実践的な問題に取り組むことができます。

理科の学習は「なぜ」「どうして」から始まります。身近に起こっている自然現象を、観察や実験によって理解し、経験・体験的な知識を蓄積します。これらは、未知の現象や事柄を考察し推測できる思考力となります。また、発表活動やレポート執筆を通して、表現する能力を鍛えます。特に中学校での学習は、自然科学学習の前段階と位置づけ、物理分野と化学分野を扱う「理科A」、生物分野と地学分野を扱う「理科B」の2つに分けて各分野の中核となる基本の考え方の習得を目指します。どちらも多くの実物に触れて、その興味・関心を引き出す楽しいものばかりです。また、中学生には発展的と考えられる事項も積極的に取り入れ、知識を深化していきます。

理科



社会



社会科では様々な事象に対する多角的な考察を重視した授業を展開しています。特に座学で得た地理・歴史・公民分野の知識を、社会科見学に活かす取り組みを行っています。「文化財と都市」をテーマとして、1～3年生にかけて、浅草・小田原・鎌倉の3都市を舞台にフィールドワークに取り組み、人間と都市の関わりを、3分野の視点から考察しています。また、各フィールドワークにおける課題設定を授業内で得た知識をもとに各自で設定するとともに、フィールドワーク後の報告書作成など通じて、他者への発信力の育成にも取り組んでいます。

一貫教育のゆとりと先取り

中学校

6 年を見通した効率よく、密度の高い独自のカリキュラムのもと、基礎学力の徹底を図ります。学習指導要領を超える豊富な授業時数を活かし、英語・数学・国語においては、無理のない先取り授業を展開し、高等学校で学ぶ内容への橋渡しをします。

中学校		1 学年	2 学年	3 学年
	() は標準単位数			
国語	国語・書写	5 (4)	5 (4)	5 (3)
	社会	4 (3)	4 (3)	5 (4)
数学	代数	3	3	3
	幾何	2	3	2
	合計	5 (4)	6 (3)	5 (4)
理科	第1分野(理科A)	2	2.5	2.5
	第2分野(理科B)	2	2.5	2.5
	合計	4 (3)	5 (4)	5 (4)
保健体育	体育	2	2	2
	ダンス・合気道・保健	1	1	1
	合計	3 (3)	3 (3)	3 (3)
音楽	音楽	1.5 (1.5)	1 (1)	1 (1)
美術	美術	1.5 (1.5)	1 (1)	1 (1)
外国語	英語	5 (4)	5 (4)	5 (4)
技術・家庭	技術分野	2	2	1
	家庭分野	(2)	(2)	(1)
道徳	道徳	1 (1)	1 (1)	1 (1)
特別活動	特別活動	1 (1)	1 (1)	1 (1)
総合的な学習の時間	農作業・進路学習・その他	2	2	2
	週当たり時間数	35	36	35

高等学校

1 年次は、全教科満遍なく学び、2 年次より、文系・理系に分かれたカリキュラムになっています。難関国公立大学の入試を突破する実力を養成します。

令和4年度以降 カリキュラム	1 学年	2 学年		3 学年		
		I 類	I 類		I 類	
			文系 A	理系 A	文系 A	理系 A
教科	科目					
国語	現代の国語	2				
	言語文化	2				
	論理国語		4			
	文学国語			4		
	古典探究		4			
	古典演習			4		
	国語演習				3	
地理歴史	歴史総合	2				
	世界史探究		3			
	日本史探究		3			
	地理総合	2				
公民	公共	2				
	総合演習 ※				2	
歴史	世界史演習			4		
歴史	日本史演習			4		
数学	数学 I	3				
	数学 II		4	5		
	数学 III				5	
	数学 A	2				
	数学 B		2	2		
	数学 C				2	2
理科	物理基礎	2				
	生物基礎	2				
	化学基礎	2				
	物理		△3		△4	
	生物		△3		△4	
	化学		4		5	
	理科演習		2		2	
保健体育	体育	2	2		3	
	保健	1	1			
芸術	音楽 I	1	1			
	英語コミュニケーション I	3				
	英語コミュニケーション II		4			
	英語コミュニケーション III				4	
外国語	論理・表現 I	2				
	論理・表現 II		3			
	論理・表現 III				3	
家庭	家庭基礎	2				
情報	情報 I		2			
	総合的な探究の時間(単位)	1			1	
特別活動	LHR	1	1		1	
	履修単位数	34	36	36	34	34

※このカリキュラムは2023年度入学生のものです。

難関国公立大学現役合格を実現する6年間の教育体制

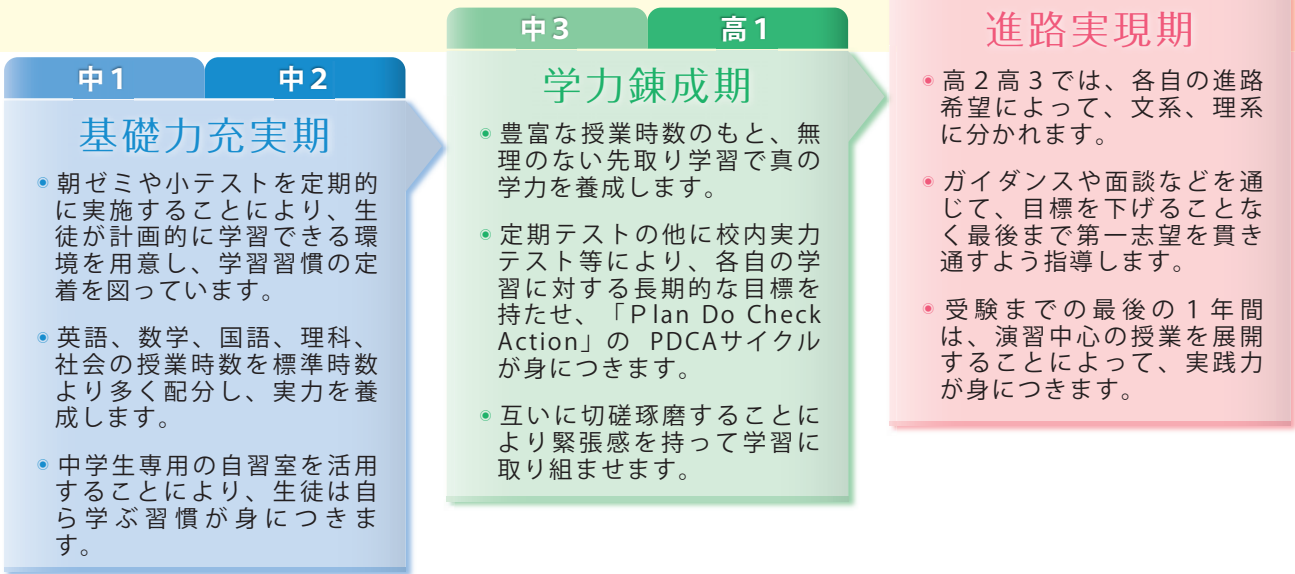
● じっくり、確実に進路実現! ●

東京大学をはじめとする難関国公立大学への進路実現を可能にします。「自学自習」の習慣が身につく、早期からの大学受験を意識した無理のない先取り授業を展開します。さらに、朝ゼミ、長期休業中のゼミを多数開講しています。

6年間という時間を十分に活用し、段階的に知識を積み重ね、着実に実力アップを図ります。

● 心身ともに鍛える6年間 ●

知力・体力ともに兼ね備えた真のリーダーを育成します。知的鍛錬と共に軽登山等を通じて、心身を鍛え抜いていきます。



卒業生からのメッセージ

筑波大学医学群看護学類

右手 那奈 (第4期生)

所沢市立北中小学校出身



私が狭山ヶ丘で6年間を過ごして良かったと感じていることは数え切れないほどありますが、その中で特に私が影響を受けた2つを挙げたいと思います。

1つ目は学習面でのサポートが手厚いということです。朝ゼミ、放課後ゼミでは授業に加えて更に理解を深めたい分野についての復習をすることが可能です。それだけでなく授業では触れられない少し踏み込んだ内容まで学ぶこともできるため、様々な分野に興味を持ち視野を広げることができます。狭山ヶ丘での学びは苦手を消し得意を伸ばす、そんな学習を可能にしてくれると思います。

2つ目は自分に良い影響を与えてくれる多くの人に出会えるということです。先生方は普段の生活面から入試の相談、推薦入試、面接試験、小論文の対策といった細かい部分まで親身に対応してくださります。そんな先生方を始めとして狭山ヶ丘で出会った友達無しでは日々の文武や辛い受験期を乗り越えることは出来ませんでした。

狭山ヶ丘では自分が積極的になれさえすれば何でも叶う素晴らしい環境が整っていると充実した学校生活を通して感じました。

卒業生からのメッセージ

東京大学文科三類

犬竹 真咲 (第5期生)

入間市立豊岡小学校出身



私が狭山ヶ丘に入学してよかったことで、特によかったことを2つ紹介します。

1つ目は、狭山ヶ丘で出会った人です。中学、高校の6年間という期間で素晴らしい友人達と仲を深めることができました。加えて、中学生の時から教科知識が豊富な先生に教えてもらうことができました。中学3年生で英検準1級を受験した時は、英語の先生に面接の練習をしてもらいましたが、このようなことは公立の中学校に行っていたらできなかったことだと思います。

2つ目は、狭山ヶ丘の環境です。同じ校舎で生活を送る中で高校生の生活を間近に見ることができました。体育祭や文化祭も高校と共に開催されるため規模が大きく、楽しかったです。中学での朝ゼミや夏期講習では、コースに分かれた上で発展的な内容を学ぶことができ、充実した時間を過ごせました。

この他にも、全学年が体験する芸術鑑賞会など、狭山ヶ丘ならではの経験が得られ、充実した学校生活を過ごすことができたと感じています。

大学合格実績

2023年度 合格実績全体

●国公立…44名(東大現役合格2名を含む) ●早慶上理…29名
●GMARCH…102名 ●医学部医学科…9名 ※卒業生全体

第5期生 合格実績 ※37名卒業

国公立大学

東京大学	1
北海道大学(医学部医学科)	1
大阪大学	1
弘前大学(医学部医学科)	1
お茶の水女子大学	1
電気通信大学	1
宮城教育大学	1
茨城大学	1
群馬大学	1
山梨大学	1
防衛大学校	1
国公立大学合計	11

主な私立大学

早稲田大学	2	法政大学	7	大阪医科薬科大学(医学部医学科)	1	東洋大学	4
東京理科大学	5	学習院大学	1	成蹊大学	1	駒澤大学	2
早慶上理合計	7	GMARCH合計	17	成城大学	1	芝浦工業大学	7
明治大学	5	東北医科薬科大学(医学部医学科)	1	武蔵大学	1	東京電機大学	1
青山学院大学	2	国際医療福祉大学(医学部医学科)	1	國學院大學	2	東京都市大学	3
立教大学	1	帝京大学(医学部医学科)	1	獨協大学	3	工学院大学	14
中央大学	1	東京医科大学(医学部医学科)	1	日本大学	5		

2022年度

第4期生 合格実績

●国公立…10名 ●早慶上理…9名 ●GMARCH…24名

60名卒業

2021年度

第3期生 合格実績

●国公立…7名 ●早慶上理…18名 ●GMARCH…27名

58名卒業

2020年度

第2期生 合格実績

●国公立…8名 ●早慶上理…7名 ●GMARCH…10名

74名卒業

2019年度

第1期生 合格実績

●国公立…13名 ●早慶上理…12名 ●GMARCH…28名

53名卒業

卒業生からのメッセージ

北海道大学医学部医学科

清水 良純 (第5期生)

私立西武学園文理小学校出身



私が狭山ヶ丘で過ごした6年間は、とても充実した素晴らしい時間でした。

中学1年生で知りあった友だちは、何でも相談できる友であると同時に、負けられないライバルでもありました。放課後、自習室での張り詰めた時間も、生徒ホールで教え合った時間も、授業の後、問題の解き方を議論した時間も、全てが友だちとの大切な時間でした。6年間整に通わなかった私にとって、友だちは大学への道しるべでもありました。

また、狭山ヶ丘では、勉強だけではなく、校外学習や修学旅行など充実したプログラムが揃っています。特に楽しかったのは、高校2年生で行った九州への修学旅行です。友だちとグループで巡った名所は、思い出深く、コロナ禍でなかなか思うように行動できなかった私たちにとって、貴重な経験となりました。

先生方には、精神面も勉強面も支えていただきました。中学1年生から苦手だった英語も先生のおっしゃる通りに予習復習をこなしていくと、驚くほど成績が上がり、大学受験の一番の得点源となりました。

大学受験までの長い道のり、最後まで第一希望を変えずに貫き通せたのは、先生方の的確なアドバイスと、絶対大丈夫という励ましがあったおかげです。

狭山ヶ丘での経験を糧に、これからも前へ進んでいきます。

卒業生からのメッセージ

大阪大学外国語学部外国語学科

広瀬 僚真 (第5期生)

青梅市立新町小学校出身



私は狭山ヶ丘に入学してからの6年間で自分が成長したと感じる瞬間が多くありました。それは学業面に収まらず、生活面に関しても感じるがありました。

学習面は中学生の頃から朝ゼミや放課後ゼミが行われているので学習の習慣が付き、メリハリをつけて自学自習できるようになりました。また学校は自主的に学習する環境が整っていて、授業後は遅くまで自習室に残ることができ、もしわからないことがある場合は先生方に気軽に質問することができます。

生活面は部活動を行うことで適度に運動する時間を取ることができるので、勉強に疲れた時のいいリフレッシュになりました。また筋トレに真摯に取り組むことで忍耐力が付き、どんなに辛い状況でも乗り越えることができました。そして部活の大会を通して、勝利をした時に達成感を味わったり、仲間と協力することの大切さを学んだりしました。

私は狭山ヶ丘での学生生活を通して学ぶことが多くありました。狭山ヶ丘は自分を成長させるのに絶好の学校だと思います。

Windows搭載のデスクトップPCを45台設置しており、主に情報科の授業で活用しています。

近年タブレット端末の普及により、情報室を無くそうとする学校が増えています。それに伴い、デスクトップPCを見たり触れたりした経験のない入学生が増加傾向にあります。しかし様々な制作や開発の現場でデスクトップPCは今後も必須であり、学生のうちからその操作に慣れ、理解を深めておくことが重要です。それを踏まえ、Chromebookの活用と並行して、デスクトップPCの扱いについても指導に力を入れています。



Googleの提供する教育用サービスであり、諸連絡や課題のやりとりを行う「Classroom」をはじめ、ICT教育を支援する様々な機能を有しています。授業内で資料の配布や課題の実施を行う他、授業外でもクラスやゼミ、部活動等で活用しています。生徒には一人一件ずつGoogleアカウントを発行し、在学する間これらの機能を、Chromebookや家庭のPC等からログインして自由に使用できます。

本校のICT教育

新入生の方には入学時に本校指定のタブレットPCを購入いただきます。

これらの端末を用いて、校内の様々な場面でICTを活用した教育を実施しています。

情報室

Google
Workspace
for
Education





購入いただくタブレットPCはChromebookを採用しています。オンライン環境において活用でき、動作も軽く、Google Workspaceとの親和性が高い端末です。緊急時に貸与できるよう、学校保有のものも180台用意しています。

合わせて、すべての教室にプロジェクターを設置しています。教員側から操作に関する視覚的なサポートや映像資料の提示を行ったり、生徒の発表活動に用いたりしています。

Chrome
book・
プロジェクター



校内
無線LAN



1～3号館および体育館の全域で無線LAN環境を整備しており、どの教室でもChromebookをオンライン環境で利用できるようにしています。

アクセスポイントのセキュリティ設定や稼働状況を常時管理し、通信の安全性を担保しています。端末の増大に伴って同時接続数がさらに増える見込みですが、随時回線の増強などの対応を行い、十分な通信速度を保障していく予定です。

中学3年間

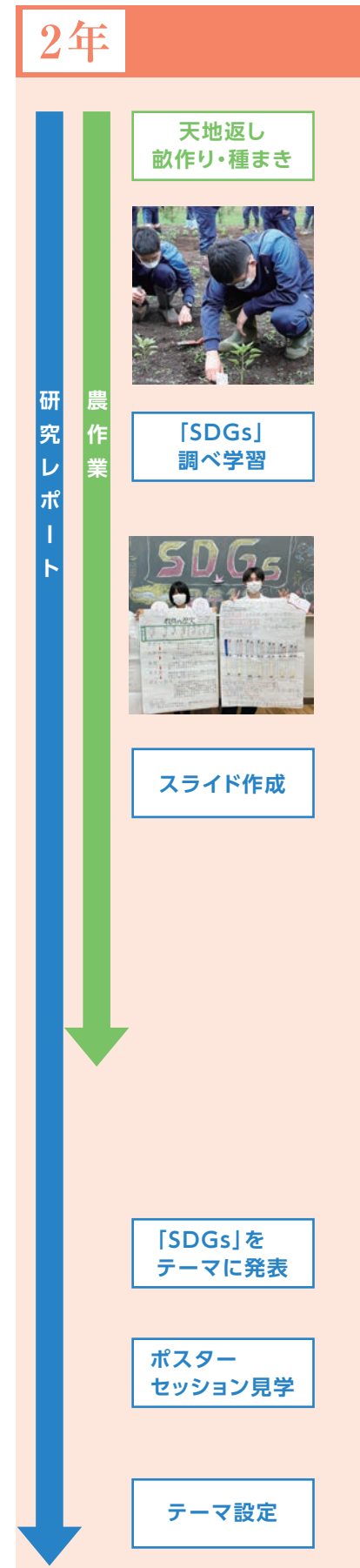
1年

2年

1学期

2学期

3学期



の探究学習



中学校の

● 農作業 ●

“農作業”から学んだこと

3年2組 近藤 壮輔(入間市立狭山小学校出身)

私は、祖父、祖母ともに農家であり、幼いころから野菜を育てたり収穫したりする経験をしてきました。それを通して、農業の大切さや大変さを感じてきました。狭山ヶ丘高等学校附属中学校に入学し、学校の授業で農作業があることに驚き、幼いころからやってきた農作業が授業でできることに、嬉しさを感じました。ホウレンソウやハクサイを育て、草むしりをし、自分にとって楽しい時間を過ごすことができました。

そして、それらの農作業を通して、学んだことがあります。それは「人によって育て方が違い、それによって、それぞれがつくる野菜の出来が違う」ということです。1年生の頃は、先生の指示をうけて行う作業が多かったのですが、2年生では、各班の区画をもらったことで、自分で工夫し、行動する、ということができるようになりました。

これから農作業を通してさらに新たな発見や学びが生まれていくと同時に、農業という人々の生活を支える職業自体に関する理解や関心が深まっていくことも、自分にとって楽しみであり、期待もしています。



● 英語スピーチコンテスト ●

本校ではスピーチコンテストを英語教育の一環として毎年3学期に行います。スピーチコンテストを通して英語を話す「スピーキング」の能力と英作文を書く「ライティング」の能力の向上を図ります。毎年変わるスピーチのテーマに沿って、1年次には英文の朗読を、2年次には英文の暗唱を行い、3年次には自分で考えた英文を暗唱します。学年が上がるとともにスピーチの難易度も高くなります。3年間を通して段階を経ながら英語の能力を身に付けることができます。また、人前で発表するために必要な能力も身に付けることができます。



取り組み



● 軽登山 ●

奥武蔵や秩父、奥多摩の山々を年2回ほど登ります。みんなで協力して1つの山を登り切る達成感や自然の醍醐味を味わうことで人間力が培われます。日常とはかけ離れた山にしかない空気。自然の偉大さを感じるとともに、厳しさも感じるでしょう。よき仲間との出会い、忘れられない自然の美しさに心が洗われます。

中学2年次 関八州見晴台

3年1組 橋本 櫻(所沢市立林小学校出身)

家で準備をしているときから今回の軽登山が楽しくて、登り始める前に野生の鹿を見て、より一層楽しみな気持ちが強くなりました。昨年登った高尾山よりも傾斜が急で道も舗装されておらず、途中、気力や登り始める前にあった楽しみに気持ちも薄れてしまいそうでした。しかし、周りにある植物を見たり、鳥の鳴き声を聞いたりすることで、少しずつ元気を取り戻しながら山頂に着くことができました。

山頂の景色や皆で食べたお弁当は、山頂まで登ってきたからこそ味わえるものでした。下山するとき、滑って転ばないように一步一步に気をつけました。いつもとは違うところに力を入れていたのでとても大変でした。

今回の軽登山は、全員で登り切り、無事に下山することができ、最高の思い出になりました。



年にそれぞれ1回、理科と社会の授業の一環で

理科実習



JAXA



多摩六都科学館



長瀨岩畳



城ヶ島



川の博物館



国立科学博物館

中学2年次 城ヶ島・ソレイユの丘

3年1組 松本 優亜(飯能市立南高麗小学校出身)

今回の理科実習で多くの学びを得ましたが、その中でも特に心に残ったものが二つあります。1つ目は、ソレイユの丘の浜辺での浅瀬の生物観察です。一見いなそうでも、岩の裏を見てみると生き物がたくさん隠れていました。カニやウニ、ナマコなどあまり身近で見られない生き物がいてとても興味がわきました。2つ目は、城ヶ島での地層観察です。火炎構造というものにとっても驚きました。火炎構造とは、地層が硬化する前に地震の振動で重たい粒子が下の火山灰層の中に沈み、炎のような形になった地層のことです。こんなにくっきりとできているとは思いませんでした。他にも、断層やスランプ褶曲など、教科書でしか見たことのないものを実際に見ることができ、とても良い経験になりました。

各学年、理科実習と校外学習を行っています。

校外学習



入間市博物館



鎌倉



喜多院



江戸東京博物館



小田原



皇居周辺

中学2年次 小田原

3年1組 ホフェリク 桃菜(川崎市立新宿小学校出身)

今回の校外学習では、事前に小田原城や北条早雲について調べていたため、小田原の歴史に関心をもって行くことができました。早雲は後北条氏の一代目で、小田原の人々からとても親しみをもたれています。小田原城には兜や壺が多く展示されていて、ホラガイの形をした法螺見形兜という変わった面白い兜も見られました。また、小田原城のつくりは戦のときのための工夫が多く見られました。このような城のつくりを間近に見て、歴史の奥深さを感じました。現地で小田原の歴史を実体験でき、事前学習の内容がより充実し、さらに、「最初の戦国大名」と呼ばれた早雲の生き様を現地で改めて知ることができ、良い学びとなりました。

研究レポート

中学1年からの集大成として、研究

1

テーマの設定

～ 中学3年 1学期前半 ～

テーマ設定用紙を使いながら、各自が論じたいテーマを決定します。

論じていくために、調べ学習にとどまらないようなテーマ設定を心がけます。



2

ゼミの形成

～ 中学3年 1学期中頃 ～

生徒数人に教員1人が担当し、個人やテーマに沿って大学のようなゼミ形式で密に内容を深めていきます。生徒同士、教師生徒間で意見を言い合うなど双方向の場面が多く見られます。

3

KP法

～ 中学3年 1学期後半 ～

KP法とは紙芝居プレゼンテーション法のことであり、伝えたい内容を紙にまとめ、それを複数枚で発表していきます。自身の思考を整理する上で効果的な方法であり、これからの執筆していく論文の方向性が見えるだけでなく、発表の練習にもなります。



4

執筆

～ 中学3年 2学期 ～

実際にChromebookを使いながら、論文を執筆していきます。オンライン上でファイルを教員と共有し、内容にコメントしながら修正を繰り返していき、より良い論文を作成していきます。



5

発表準備

～ 中学3年 2学期後半 ～

ポスターセッションに向けて、模造紙に発表用に自身の論文を改めてまとめ直し、グラフや絵などを活用しながら、自身の論文・考えを視覚化し、発表準備を行います。

レポートを作成し、ポスターセッションという形で発表をします。

6 ポスターセッション

～ 中学3年 3学期 ～

執筆してきた論文の集大成として、ポスターセッションという形で発表を行います。各々が研究してきた内容を全体の前で発表し、意見をもらいます。生徒たちが時間をかけて仕上げてきた多種多様な内容の論文をポスターセッションで披露することで、生徒たちが3年間積み重ねてきた力の一つの結果が見えるようになります。

このような3年間かけて本校で身につけてきた必要な情報を整理し、分析する力は、社会で活躍していく力として今後役立つものとなり得ます。



高等学校 1年A組 岡田 旭由(所沢市立泉小学校出身)

この授業は特によく覚えています。私は、埼玉県の観光業を振興させるにはどうすればよいのかというテーマでした。最初は、インターネットで観光業に関する論文や埼玉県の資料をたくさん読みました。それらを読んでいく中で、姉妹都市というものを活用するアイデアを思いつき、論文にまとめました。その論文をもとに、ポスターを作り、ポスターセッションで発表しました。この発表は、結構緊張した記憶があります。

この過程の中で、私が一番苦労したのは、しっかり自分の意見を確立することです。先行研究を参考にしようとする、先行研究の考えをそのまま自分の考えにしてしまいがちになります。しかし、そうではなく、それに賛成か反対か、それをもとに自分がどう考えるかが大事です。たくさん苦労しましたが、それを含めて貴重な経験になりました。本校でしかできないようなこの経験を、今後の学習に活かしていきたいです。



自学自習

●2号館2階中学生専用図書館・自習室●



本校は中学校専用の図書館・自習室を完備しています。最終下校に合わせ、4月～9月までの夏期は19:00、10月～3月までの冬期は18:00まで、自由席で利用することができます。隣に職員室もあるため、わからないことがあると先生にすぐ質問ができます。

図書館・自習室では、授業の予習や復習に集中して取り組めるよう、私語や飲食禁止を徹底し、学習環境を整えています。また、多読用の洋書も取り揃えており、様々な学習活動に用いることができます。

●生徒ホール●



生徒ホールは放課後、全校生徒に開放されており、最終下校の時間に合わせて、利用することが可能です。生徒ホールは飲食が自由となっており、開放的な空間で、共通の課題やグループワークなどに取り組むことができます。また教員が立ち寄ることもあり、生徒の輪に入って質問に答える光景が見られます。

目標の実現のため

●朝ゼミ・放課後ゼミ、小テスト、夏期講習・冬期講習、検定対策●

朝ゼミ・放課後ゼミ

朝ゼミは7時20分から、放課後ゼミは放課後にそれぞれ開講しています。教科は、英語、数学、国語の3教科です。学年に応じてクラスをレベル別に展開して行われています。

開講ゼミ一覧

1年	2年	3年
英語ゼミ	英語ゼミ	英語ゼミ(標準) 英語ゼミ(発展)
数学ゼミ	数学(α)ゼミ 数学(β)ゼミ	数学(α)ゼミ 数学(β)ゼミ
国語ゼミ	国語(α)ゼミ 国語(β)ゼミ	国語(α)ゼミ 国語(β)ゼミ



ゼミのクラスはその学年の生徒の学習段階に合わせて展開するクラス数を定めます。

小テスト

小テストは、学力の定着を図るために全学年で実施されています。授業内だけでなく、帰りのホームルームでも行われるため、授業で学んだ内容を復習するための良い機会になっています。



夏期講習・冬期講習

夏期講習は夏期休業中に1コマ80分で行われます。教科は英語・数学・国語の3科目です。夏期講習では応用・基礎などにクラスが分かれ、レベルごとに基礎の復習から発展問題演習と、生徒一人一人に合った学習の場を提供します。講習は本校に在籍する教員で行い、受講はすべて無料です。塾に通わなくとも、長期休業中の勉強に安心して取り組むことができます。



検定試験の推進 英検・漢検・数検

本校では英検対策講座を開講しています。英語科の教員が各級の問題を細かく分析し、試験でよく出題される問題の解き方を一から指導します。また、自分ひとりではなかなか取り組むことの難しい面接指導も行っています。

ゼミは開講されていませんが、国語科、数学科でも検定試験を推奨しており、対策用の教材がいつでも生徒の手に届くよう、教室や職員室に用意されています。



4月
April

- ・入学式
- ・スポーツテスト

5月
May

- ・生徒会役員選挙
- ・中間考査
- ・軽登山

6月
June

- ・創立記念日(6月1日)
- ・生徒総会
- ・理科実習
- ・吹奏楽部
定期演奏会
- ・体育祭

7月
July

- ・期末考査
- ・夏期講習

8月
August

- ・夏期講習

9月
September

- ・実力テスト
- ・狭丘祭
- ・校外学習

多彩な行事が心身



体育祭

高等学校 1年A組 坂本 偲音(入間市立藤沢南小学校出身)

「790点、優勝」の文字を見た時は、今までで一番嬉しかったです。中学校生活最後の体育祭だったので、昨年より力が入っていました。それぞれの出場種目ごとに、入念に作戦を立てて取り組みました。リレーは何度もバトンパスの練習をし、よりスムーズにバトンを繋げられるように話し合いました。

体育祭当日は、三人四脚で転んでしまった時、みんなが応援してくれたことが印象に残っています。お昼の中間発表で1位だったことでさらに熱が入りました。大縄で練習時の記録を大幅に上回ることができ、クラスの絆がより深まりました。そして、最終結果で優勝の文字を見た時の喜びは今でも忘れません。体育祭で深まった絆でこれからも多くのことに挑戦していきたいです。

行事

を成長させます

軽登山



軽登山



狭丘祭



合唱コンクール



10月
October

- ・中間考査
- ・宿泊研修（2年）
- ・修学旅行（3年）

11月
November

- ・芸術鑑賞会
- ・合唱コンクール

12月
December

- ・期末考査
- ・冬期講習

1月
January

- ・実力テスト

2月
February

- ・持久走大会
- ・入試体験
- ・英語スピーチコンテスト

3月
March

- ・学年末考査
- ・卒業式
- ・語学研修

修学旅行

高等学校1年A組 岡崎 郁紀（入間市立狭山小学校出身）

私たちは修学旅行で愛知、三重、岐阜県に行きました。多くのものを見て回りましたが、なかでも印象的だった場所が2箇所あります。

1箇所目は、伊勢神宮です。観光名所として知ってはいましたが、実際に行ってみることで神聖な雰囲気を感じることができました。また、その後にはおはらい通りで友達と自由にお店を回り、趣のある景観を楽しみながらお土産を買いました。

2箇所目は、伊勢シーパラダイスです。イルカやカワウソなどの動物に癒されながら、その生態についても学ぶことができました。

他にも明治村や関ヶ原古戦場記念館、トヨタ産業技術記念館など、思い出深い場所が多くあります。理科や歴史について、自分たちで見たり聞いたり触ったり、様々な経験を通して知識を深めることができました。また、3泊4日という今までになく長い時間を友達と過ごしたことで、絆をより深め、大切な思い出を作ることができました。

登校



武蔵藤沢駅から徒歩で13分です。川越、入曽、狭山市、箱根ヶ崎駅発のスクールバスも利用できます。

朝ゼミ



英語、数学、国語を中心として各学年のレベルに合わせた内容のゼミを展開しています。授業内容の復習や発展的な応用問題などを扱うことにより、より深い理解を得ることができます。また、集中できる朝の時間帯を活用することにより、効率的に学力の向上を図ることができます。

1日の流れ

登校

朝ゼミ

7:20
~8:10

HR

8:30
~8:40

授業

8:50~12:40

時間割

一年一組
〇月〇日

	月	火	水	木	金	土
1	音楽	技術/ 家庭	音楽	国語	社会	社会
2	美術	技術/ 家庭	幾何	英語	理科A	国語
3	社会	社会	理科B	体育	理科B	道徳
4	代数	国語	英語	体育	国語	LHR
5	英語	理科A	国語	幾何	英語	
6	体育	英語	代数	代数	総合 学習	
7					総合 学習	

昼食



家から持ってきたお弁当を教室で食べます。昼食後は友人とコミュニケーションをとりながら、エネルギーをしっかりと蓄え午後の授業に備えます。

の一日

授業



東大現役合格に必要な力の土台が身につく、水準の高い授業を行います。発言、発表の機会を増やし、生徒が主体的に取り組める授業を展開しています。

昼食

12:40
~13:20

授業

13:20~15:10

HR・清掃

15:20~

放課後

~19:00(夏期)
~18:00(冬期)

下校

放課後



部活動やゼミ、自学自習など生徒それぞれが有意義な時間の使い方ができる環境を整えています。自習室は下校時刻まで開室しています。

生活の記録

5月 May 年月					中間考査 ()まで あと (2) 週	
6 Monday 6/10	7 Tuesday 6/11	8 Wednesday 6/12	9 Thursday 6/13	10 Friday 6/14	11 Saturday 6/15	12 Sunday 6/16
朝飯 代英 (英) 外出 国 (朝) IA (朝) 夕飯 TV 入浴 120分 70分	朝飯 教 国理 社英代 IA (朝) IA (朝) 夕飯 入浴 60分 76分	朝飯 英 技英代 理社 国 IA (朝) 夕飯 入浴 55分 60分	朝飯 代英 (朝) 総文 夕飯 入浴 60分 60分	朝飯 自習 代英 (朝) 道 夕飯 入浴 70分 150分	朝飯 国 英社 理 夕飯 代英 (朝) 書道 夕飯 国 (朝) IB (朝) 340分 160分	有言実行を 心掛ける! 尿検査 5/8 ~ 5/10 (予備日: 5/30 ~ 5/31) 5/8 @ カラフル 教習 5/11 @ 朝ゼミ (特5) 5/13 @ 級別テスト 課題 復習を毎日欠かさず に出来たこと。 朝 今日行こうと紙に書き出し 実行することができた。 読書テスト 70% もらった!! 責任をしっかりと果たす テスト 満点 目指す! 中間考査 頑張る ため、勉強は必要だと思 う。そのためには、友人に少ない時 間も復習を行う。 3年生最初の中間考査が通、頑張る!! 勉強、勉強、勉強、頑張る!! 自分自身の勉強を頑張る!! 勉強、頑張る!!
520分	330分	360分	400分	405分	340分	550分

本校では、HRや授業開始前に、必ず「黙想」を行います。テーマに沿って、自分自身を振り返り、将来に向け、自分のあるべき姿を考えさせます。HRでは、「親に感謝していることは何か」、「自分はクラスの仲間迷惑をかけるのではないか」といったテーマを出しています。

さらに、自分自身の1日を振り返り、自己評価し、今後の計画を立てることを目的として、毎日、自宅で「生活の記録」を書かせています。それを教員が目を通しコメントを書くことで、生徒の活動に対しアドバイスし、コミュニケーションを取っています。

中学1年生にインタビュー!

Q1 何を基準に本校を選びましたか?

- A.**
- ・行事が多い
(理科実習や校外学習、軽登山があるなど)
 - ・学習時間が確保されている
(朝ゼミ、小テスト、英語を重視しているなど)
 - ・偏差値が自分の目標と一致していた
 - ・家が近い・通学のしやすさ
 - ・交通の便が良い
 - ・学校の設備 (冷房がある、校舎の清潔さなど)

Q2 学校生活で1番好きな時間は何ですか?

- A.**
- ・部活動
(放課後、無理なく先輩たちと楽しく活動できる)
 - ・昼休み
(生徒ホールで友人たちと一緒にご飯が食べられる)
 - ・授業
(自分の知らなかったことが学べる)
 - ・休み時間
(友人と楽しく過ごせる)

部活動

中学校の部活動は、技術・知識の習得のみならず、努力することの大切さを学び、仲間との絆を深め合いながら活動することができます。部活動によっては高等学校の生徒と共に活動しています。

運動部

卓球部

合気道部

バドミントン部

なぎなた部

バスケットボール部

剣道部

文化部・同好会・愛好会

インターアクトクラブ

家庭科部

茶道部

美術部

科学部

文藝部

演劇部

書道部

吹奏楽部

合唱部

放送部

科学部

文藝部

演劇部

囲碁・将棋同好会

写真同好会

交通研究同好会

歴史研究会

英語愛好会

クイズ研究愛好会

ディベート愛好会

※高等学校には、硬式テニス部、アメリカンフットボール部、女子サッカー部、創作ダンス部といった運動部に加え、軽音楽部や漢詩俳句同好会、創作研究部といった文化部・同好会など多様な部活動がありますので、詳しくはホームページをご覧ください



バスケットボール部

合気道部

放送部

卓球部

バドミントン部

科学部

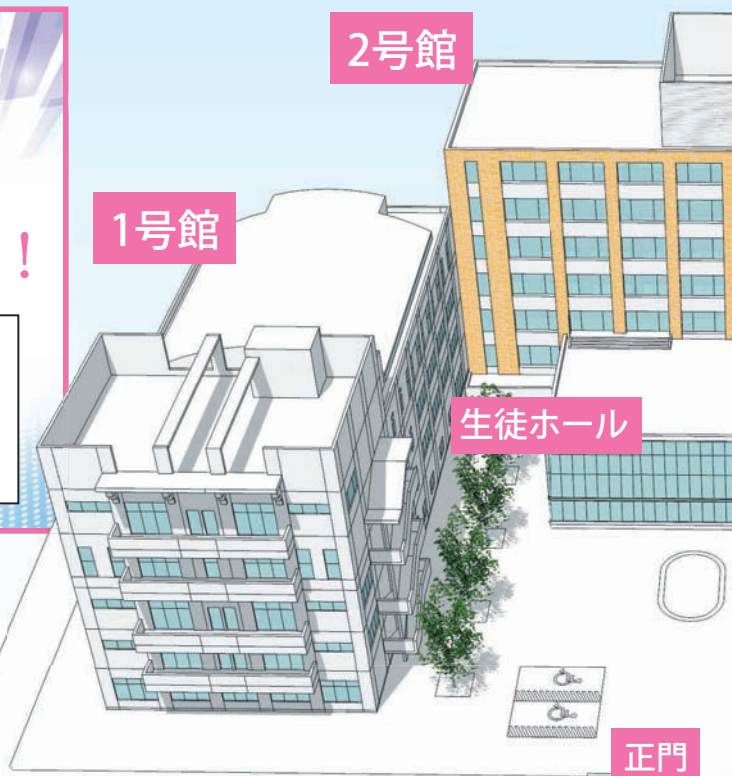
インターアクトクラブ

なぎなた部

茶道部

本校の施設、計28か所を 360°カメラで巡る VRツアーへ出かけましょう!

本校HPから、もしくは右記の
QRコードからご参加ください!



視聴覚室 1号館

100人以上を収容できる階段教室。プロジェクターとスクリーンを完備し、大きな映像を出すこともできます。



講堂 1号館

400人以上を収容できる階段教室。最新の映像・音響設備を完備しており、朝ゼミや各種講習、進路ガイダンスなどの各講座に使用されます。



生徒ホール 2号館

外からの光が入る開放的な空間の中で、休み時間や放課後は生徒の憩いの場として利用されます。



英字新聞JapanTimesを含む全4紙を完備。生徒の知的好奇心を育て、高めます。



教室

2号館

中学1年は2階、中学2、3年は3階を利用し2階には中学職員室があり、生徒にも目が届きやすいです。

進路指導室 2号館

赤本を中心に豊富な資料がそろっています。進路担当の教員が在室しているので進路の悩みをいつでも相談できます。



音楽室 2号館

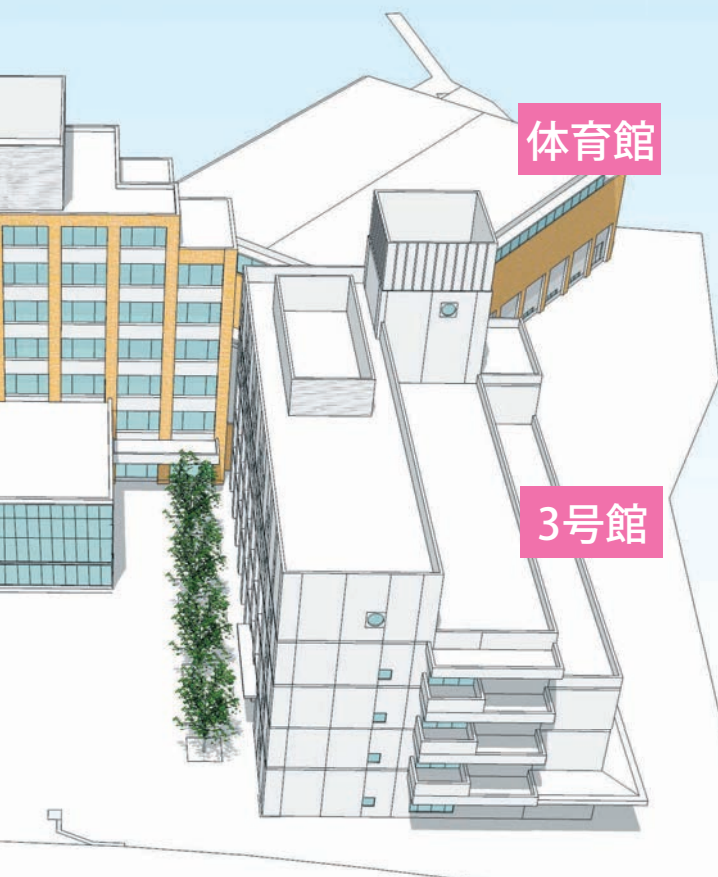
普通教室3部屋分の広さでつくられた音楽室。グランドピアノが2台設置され、音響機器も充実しており、音楽活動に適した環境になっています。



狭山ヶ丘学園総合グラウンド

スクールバスで15分

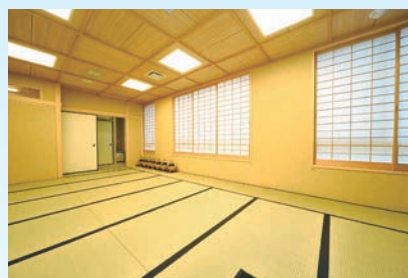
多目的グラウンド、サッカー競技場、野球場を擁する広大なグラウンド。夜間練習用に照明も完備されており、練習にも力が入ります。弓道場と硬式テニスコート2面も併設されています。(39,439㎡)



体育館

茶室「悠久庵」 3号館

にじり口まで備えた本格的な茶室。高校3年次の茶道の授業でも使用されます。生徒は授業を通して茶道裏千家初級の資格を取得することができます。



情報室 3号館

情報室には、40台以上のデスクトップパソコンを設置しており、操作の基礎からしっかりと学ぶことができます。



家庭科室 3号館

3号館4階の家庭科室には、IH調理器をはじめ、さまざまな最新調理器具を完備しています。



中学生専用図書館

2号館

図書館にはベストセラー作品や総合学習で利用する職業等に関する書籍のほか、洋書も沢山そろえています。また、中学生専用自習室としても利用されており、毎日の予習復習や定期考査対策に利用できます。



図書館・自習室

3号館

25,000冊以上の書物と130席のキャレルがあり、学習環境が整っています。夕方4時以降、自習室として開放され、夜9時まで（高校）静かな環境で集中して学習することができます。



理科講義室

2号館

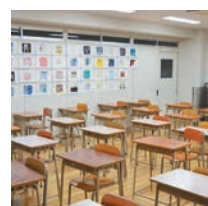
生物・地学分野の実験を理科講義室で行います。実験を行いながら黒板が見える配置になっています。



理科実験室

2号館

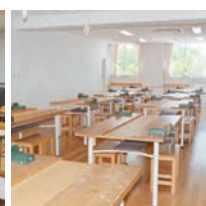
6階には理科関連の教室が並んでいます。理科実験室は、物理・化学分野の実験を中心に使用されています。



美術室・技術室

2号館

美術室・技術室はホームルーム教室のすぐ近くにあり、移動しやすいです。生徒の作品がたくさん展示されています。



義学館 スクールバスで15分

狭山ヶ丘学園総合グラウンドに義学館が2020年6月に完成しました。1階には部室・更衣室と、豊富なトレーニング機器を充実させたウエイトルーム、2階には剣道やなぎなたの試合場が3面入る広大な冷暖房完備の武道場があります。武道の授業だけでなく、器械運動やダンスの授業なども行うことができます。体育の授業だけでなく、放課後には、グラウンドで汗を流す多くの部活動がこの施設を利用し、鍛錬します。

制服紹介

Winter Season

生地はウール70%、化繊30%で、高級感が漂います。ウールはニュージーランドのメリノウールを使用。ID番号をパソコンで入力すると、どの地域のどの農場で誰が生産した原料でできているかが分かります。



スクールカラーの紫のワンポイントが片方の襟や女子のスカートに入っているお洒落なスタイルです。落ち着いた上品な雰囲気を出します。

Summer Season

夏の制服は、女子はYシャツにサマーベストとスカート、男子はYシャツにズボンというさわやかなスタイルです。



ウォッシュ加工により、家庭での洗濯が可能です。また、撥水加工されているため、雨・水の汚れをはじきます。

2023年度より女子（附属中学校・高等学校）の制服に「スラックス」を導入しました。女子の制服は「スカート」「スラックス」の片方のみのご購入でも構いません。また、両方ご購入いただき臨機に着用していただいても構いません。

スクールバス

各駅より

無料 スクールバスを運行しています



● JR川越線 東武東上線 **川越** 駅西口より約**40分**

送迎バスA乗り場



6:30	朝ゼミ用
7:30	登校用

15:00	(短縮時)
16:00	下校用
17:00	
18:00	
19:00	

● JR八高線 **箱根ヶ崎** 駅より約**20分**

送迎バスD乗り場



6:55	朝ゼミ用
8:00	登校用

15:00	(短縮時)
16:00	下校用
17:00	
18:00	
19:00	

● 西武新宿線 **入曽** 駅東口より約**15分**

西武バス折り返し所



7:00	朝ゼミ用
8:00	登校用

15:00	(短縮時)
16:00	下校用
17:00	
18:00	
19:00	

● 西武新宿線 **狭山市** 駅東口より約**25分**

東口ロータリー



6:45	朝ゼミ用
7:45	登校用

15:00	(短縮時)
16:00	下校用
17:00	
18:00	
19:00	



創立者 近藤 ちよ
[1913~1996]



創立者近藤ちよ先生は「事にあたって意義を感じよ」と教えられた。親しくそのご警咳けいがいに接した私は、今、生徒に「感ぜしむべき生き甲斐」は何かと思ひ回らす。それはおそらく「自学自習の姿勢の確立」ではあるまいか。

いかに優れた師に学ぼうとも、学問とは、行き着くところ自ら学ぶ姿勢の確立である。狭山ヶ丘は、この基本姿勢を確立させるために全力を傾けている。

自習室の充実、その表れの一つである。130席の個人キャレルを備える図書室、120席の個人デスクを備える自習室のほか、50席の個人キャレルを備える中学生専用図書室、これらは年間原則無休、夜9時（高校）まで開室される。

終われば、バスで送り届ける。夜間図書館を訪れ、眉秀でたる若者たちがひたすら学ぶ姿勢に接したら、人は、「日本の未来は明るい」と感ぜぬのではないだろうか。

泉下の近藤ちよ先生は、「あなたがた 今日頑張っていますか」と微笑んでおられるに違いない。

(小川義男)

沿革

昭和25年 4月	近藤ちよ 飯能高等家政女学校を飯能町(現飯能市)に開校	平成16年 6月	「近藤ちよ記念内観教育研究所」開設
昭和35年 4月	「学校法人 狭山ヶ丘高等学校(男女共学)」として入間市の現在地へ移転開校	平成17年 3月	イギリス・フランスへの修学旅行を実施(～平成27年3月)
昭和40年 3月	NHKテレビ「現代の映像」にて内観教育が全国に放映される	平成22年 3月	新校舎3号館完成
昭和47年 2月	日高市初の幼稚園として、さやまが丘幼稚園を併設	4月	小川義男校長 埼玉県私立中学高等学校協会会長 就任
4月	法人名称を「学校法人狭山ヶ丘学園」とする	6月	狭山ヶ丘高等学校創立50周年
昭和58年 6月	茶室「悠久庵」完成	平成23年 5月	小川義男校長 著書「大人になると面白い! 学校で習った古文・漢文」出版
昭和59年 5月	近藤ちよ 自己観察教育の確立および私学教育への貢献が認められ勲四等瑞宝章を受章	平成25年 4月	狭山ヶ丘高等学校附属中学校開校
平成1年 7月	海外語学研修開始(～現在)	平成26年 3月	狭山ヶ丘学園総合グラウンド完成
平成8年 11月	小川義男 校長に就任 木下 宏 学園理事長に就任	3月	新体育館完成
平成11年 4月	新入生対象「入学前英語特別予習ゼミ」開始(～現在)	平成27年 3月	新校舎2号館完成
平成12年 3月	タイへの修学旅行を実施(～平成14年3月) 1号館完成	平成27年 8月	北陸京都への修学旅行(中学校)を実施
平成15年 7月	小川義男編、教職員共著による「あらずじて読む日本の名著」出版(80万部)	平成28年 2月	ニュージーランドへの修学旅行(高校)を実施(～平成29年2月)
平成16年 3月	カナダ・アメリカへの修学旅行を実施	平成28年 8月	北海道への修学旅行(中学校)を実施
平成16年 5月	(旧)西武ドームでの体育祭を開始(～現在)	平成29年 8月	京都・奈良への修学旅行(中学校)を実施
		平成29年 11月	小川義男校長、瑞宝小綬章を受章
		平成30年 2月	ハワイへの修学旅行(高校)を実施(～令和2年2月)
		令和2年 8月	小川義男 学園理事長を兼任

INFORMATION

本校ウェブサイトよりご予約いただくと、
当日スムーズにご案内できます。
(予約なしの当日参加も可能です。)

学校見学説明会

- 7月17日 **月・祝**
10:00~11:30
- 9月10日 **日**
10:00~11:30
- 10月21日 **土**
14:00~15:30
- 11月4日 **土**
14:00~15:30
- 12月2日 **土**
14:00~15:30

WEB予約制

オープンスクール

8月19日 **土** 10:00~12:30

狭丘祭 予約不要

9月9日 **土** 11:00~15:00
(最終受付14:30)

9月10日 **日** 9:30~15:00
(最終受付14:00)

体育祭 予約不要

6月28日 **水** 9:00~16:00
会場 ベルーナドーム

※今後の状況により、学校説明会などの日程や内容、詳細情報に変更となることがございます。
最新情報は本校のホームページでご確認ください。



学校法人 狭山ヶ丘学園
狭山ヶ丘
高等学校 附属中学校

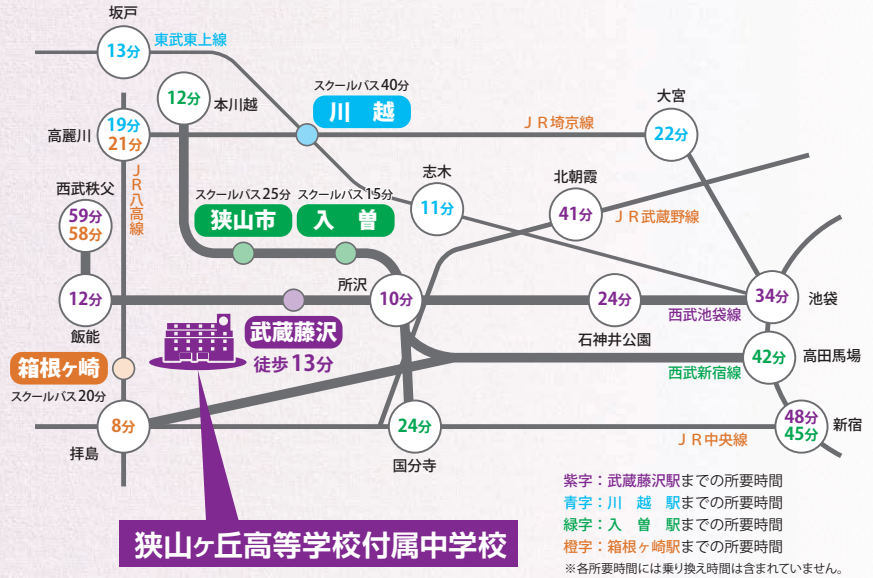
〒358-0011 埼玉県入間市下藤沢981

TEL 04-2962-3844

FAX 04-2962-0656



各主要駅からの所要時間



狭山ヶ丘高等学校附属中学校

各駅より無料スクールバスを運行しています

JR川越線・東武東上線



送迎バス④乗り場

西武新宿線



東口ロータリー内

西武新宿線



西武バス折り返し所

JR八高線



送迎バス③乗り場

最寄駅からのアクセス

